ＮＯ．３	議席番号	氏　　名	質問事項・要旨及び答弁者
	５	安　齋　　彰	

１．小中学校のＩＣＴ端末の活用状況について 国のＧＩＧＡスクール構想により、令和３年度から当町の小中学校にもＩＣＴ端末が配備されました。配備直後は慣れるまでに時間がかかりますが、一定の期間が経過し活用も進んできたのではないかと思われます。ただ、家庭環境や各学校、自治体等によってその扱いについて個人差が出てくるのは至極当然のことです。利用する子供たちはもちろんですが、教員においても同様であり、そのため当町でもＩＣＴ支援員を配置してサポートをしています。 このことから、ＩＣＴ端末が配備され、子どもたち一人ひとりに対して個別最適化された学習状況やレベルに応じた教育と、創造性を育む教育が実施できているのか、現在の学校の様子と活用状況について、教育長の考えを伺います。	教育長
２．デジタル化社会へ対応するための町民への教育について 情報社会と言われる現在、デジタル革新による第四次産業革命で次の時代である超スマート社会へと向かっています。社会の変化のスピードは想像以上に更に速くなっていると誰もが感じ、世の中の流れに付いていけないと思うことが増えた方も多いのではないでしょうか。 デジタル化の現代ですら、キャッシュレス化による電子決済やマイナンバーカード・電子証明書についても、何だかよくわからないからノータッチと言う方もまだまだ多いのが現状と感じられます。 このことから、「生涯学習の推進」において、町民が社会の変化に適切に対応できるよう、また、デジタル化の利益を享受できるような「社会教育事業計画」（案）が必要と考えますが、教育長の考えを伺います。	教育長